

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 2 月 28 日(2024.2.28)

【公開番号】特開 2022-129679(P2022-129679A)
【公開日】令和 4 年 9 月 6 日(2022.9.6)
【年通号数】公開公報(特許)2022-164
【出願番号】特願 2021-28455(P2021-28455)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 2 月 19 日(2024.2.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

V D P (Video Display Processor) と、前記 V D P にディスプレイリストを発行する C P U が機能して、画像演出を含んだ各種の演出動作が実行される遊技機であって、前記 C P U がアクセス可能なメモリ空間には、前記 C P U を含む C P U 回路の外部に位置して、データバス幅を各々規定可能な複数の外部アドレス空間が含まれる一方、前記 V D P がアクセス可能なメモリ空間には、C G 圧縮データを記憶する C G メモリと、画像演出用の画像データ生成に使用されるビデオ R A M と、が含まれ、前記複数の外部アドレス空間のうち、所定の R O M 空間には、該外部アドレス空間に属する第 1 アドレス情報と、何れの外部アドレス空間にも属さない第 2 アドレス情報が不揮発的に記憶され、前記 C P U のリセット後、前記第 2 アドレス情報が、前記 C P U のスタックポインタに設定され、前記第 1 アドレス情報が、前記 C P U のプログラムカウンタに設定されることで、所定の初期プログラムの実行が開始されるよう構成されると共に、前記ビデオ R A M には、複数のメモリ領域が確保され、所定のメモリ領域における前記 C G 圧縮データの展開先は、前記 V D P によって規定されるよう構成され、前記 C P U 回路には、前記 C P U に制御されて動作する D M A C (Direct Memory Access Controller) 回路が設けられ、前記初期プログラムが、前記 D M A C 回路を適宜に動作させることで、前記演出動作を実現する演出制御プログラムが、前記複数の外部アドレス空間の何れかの空間から他の何れかの空間に D M A 転送されるよう構成されている遊技機。

30

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

ところで、この種の遊技機では、各種の演出を複雑化かつ豊富化したいところ、特に、液晶ディスプレイを使用する画像演出については、その要請が高い。

50

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記の目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、VDP (Video Display Processor)と、前記VDPにディスプレイリストを発行するCPUが機能して、画像演出を含んだ各種の演出動作が実行される遊技機であって、前記CPUがアクセス可能なメモリ空間には、前記CPUを含むCPU回路の外部に位置して、データバス幅を各々規定可能な複数の外部アドレス空間が含まれる一方、前記VDPがアクセス可能なメモリ空間には、CG圧縮データを記憶するCGメモリと、画像演出用の画像データ生成に使用されるビデオRAMと、が含まれ、前記複数の外部アドレス空間のうち、所定のROM空間には、該外部アドレス空間に属する第1アドレス情報と、何れの外部アドレス空間にも属さない第2アドレス情報が不揮発的に記憶され、前記CPUのリセット後、前記第2アドレス情報が、前記CPUのスタックポインタに設定され、前記第1アドレス情報が、前記CPUのプログラムカウンタに設定されることで、所定の初期プログラムの実行が開始されるよう構成されると共に、前記ビデオRAMには、複数のメモリ領域が確保され、所定のメモリ領域における前記CG圧縮データの展開先は、前記VDPによって規定されるよう構成され、前記CPU回路には、前記CPUに制御されて動作するDMAC (Direct Memory Access Controller) 回路が設けられ、前記初期プログラムが、前記DMAC回路を適宜に動作させることで、前記演出動作を実現する演出制御プログラムが、前記複数の外部アドレス空間の何れかの空間から他の何れかの空間にDMA転送されるよう構成されている。

10

20

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記した本発明によれば、画像演出制御を中心とした各種の演出制御動作が更に改善される。

30

40

50